水素エネルギー PR プロジェクト会議

第２回　プロジェクトを企画しよう！

令和８年 10 月 4 日（日）14:00 ～ 16:30

開催レポート

高校生と大学生 23 名が参加して、第２回プロジェクト会議を開催しました。水素ステーションを見学した後、３つのグループに分かれて水素普及に向けたプロジェクトの企画案を考えました。



１ 水素ステーション見学

「エア・ウォーター水素ステーション札幌 大通東」を訪れ、施設と水素自動車を見学しました。





２ グループワーク

３ 発表



前回の成果を振り返り、３つのプロジェクトについて具体的な企画を検討して、全体で発表しました。

雪まつりなどのイベントの場で水素の取組や企業を PR しよう！

雪まつり会場の PR をパワーアップ

●水素ストーブの特徴をわかりやすく伝える
・一般的なストーブと比較して、その特徴がわかるように紹介する

●クイズで環境や水素に興味を持ってもらう工夫をする
・普段の生活や災害時にどう使えるか、身近な話題をクイズにする

●スマホ充電など水素自動車の給電のすごさを体験してもらう
・水素自動車から給電していることがわかるようにビジュアルを工夫する



水素ステーションを拠点に水素モビリティを知ってもらおう！

雪まつり期間にミニイベントを開催

●水素 ST のすごさを伝える
・子どもたちや近隣の家族連れをターゲットにして、水素を供給する仕組みを可視化してわかりやすく伝える

●FC コースター（水素燃料電池マイクロバス）乗車体験会
・乗車体験時に学生がツアーガイドをして特徴などを説明する

●楽しみながらモビリティに興味を持つ工夫をする
・フォトスポットをつくり、スタンプラリーなど雪まつり会場と連携する



工事の仮囲いに水素の取組を紹介するデザインを描こう！

水素の取組を伝えるパネルを制作

●水素を紹介するストーリーの軸
・くっつきたくなる、仲間とつながりたくなるイメージ
・ふわふわしていて日常っぽい世界観
・ツツとユユが冒険することで、水素エネルギーの循環を表現する

●パネルの全体構成
・パンフレットに展開可能なサイズと枚数にしてイベントで配れると良い
・中央に水素の活用の様子を描くパネル、両脇に水素が生まれる様子などを表現するパネルを配置する



今後はチームごとに作戦会議を行い、企業の皆さんと札幌市も協力してプロジェクトを実現していく予定です。

SAPPORO

お問合せ：札幌市まちづくり政策局 GX 推進室（窪野・奥山）　TEL：011-211-2424